

# 民主化闘争情報

No. 913

2014年11月5日  
発行 日本鉄道労働組合連合会  
(JR連合)

10月30日の衆議院予算委員会で安倍晋三首相が民主党・枝野幹事長への答弁の中で「革マル派活動家がJR総連・JR東労組に影響力を行使しうる立場に相当浸透している」と厳しく指摘したことは既報の通りだが(「民主化闘争情報No.912」)、11月1日、2日両日に、自身の交流サイト「フェイスブック」で極左暴力集団・革マル派とJR総連との関わり等について発信し、波紋を呼んでいる。

## 「JR総連=殺人までする危険な反社会的な組織活動家と関わりのある団体」 安倍首相、自らの「フェイスブック」で発信

### 民主党政権の閣議決定した答弁書「JR総連に革マル派活動家が浸透」

11月1日、安倍首相の「秘書」の記事という形で「フェイスブック」で以下の記事を発信した。

さて、先般の予算委員会に於ける枝野議員との質疑の中で、安倍総理が「JR総連」や「JR東労組と革マル派」との関係性を指摘した事に対し、もっと知りたいとご質問を多数事務所にも頂きましたのでご説明します。

「JR総連」や「JR東労組」は、民主党政権が閣議決定している答弁書において「影響力を行使しうる立場に、革マル派活動家が相当浸透している」と政府として認めている団体です。更に革マル派は「極左暴力集団であり...殺人事件等、多数の刑事事件を引き起こしている」と政府は答弁書で明らかにしています。繰り返しますがこの閣議決定した答弁書は民主党政権である鳩山内閣が決定したものです。

(中略)「殺人までする危険な反社会的な組織活動家と関わりがある団体から資金の供与を受けるのは問題であり、その事を糺すのは当然ではないか」と安倍総理は述べた訳です。

以上が革マルについての質疑の要点です。

(後略)

また、当記事には、ヘルメットを被った革マル派活動家がデモ行進する写真も掲載されている。

さらに11月2日には、安倍首相は同じく自身の「フェイスブック」で、昭和49年～50年の連続企業爆破事件を記録した、門田隆将氏のノンフィクション作品「狼の牙を折れ」を紹介し、「左翼暴力集団が猛威をふるい、平然と人の命を奪った時代、敢然と立ち向かった人達がいた。その執念の物語」と語っており、連日にわたる極左暴力集団に関する首相自らの情報発信が話題となっている。

### 「とりわけ目をひいたのがJR総連政策調査部長の田城郁氏だった」

一方、11月3日、産経新聞(朝刊)に寄稿した櫻井よし子氏は、労働組合に対する所見の中で、次のように述べている。

...4年前の選挙で民主党は選挙区で大敗したが、比例では自民党に勝ち、16議席をとった。

(中略)とりわけ、目をひいたのがJR総連政策調査部長田城郁氏だった(注:現参議院議員)。JR総連は鳩山内閣が、「殺人事件など、多数の刑事事件を引き起こした」「極左暴力集団」の革マル派が「影響力を行使し得る」対象だと、正式に規定した労組だ。(後略)

JR連合の「民主化闘争」は、JRからの革マル派追放の闘いであり、この間継続的に国政に対して警鐘を鳴らしてきた。JR総連、JR東労組は革マル派浸透に関する一連の指摘に対して、見解を明らかにするべきだ。

**JR連合民主化闘争に結集し、JRから革マル派を追放しよう!**

# 民主化闘争情報

No. 915  
2014年11月20日  
発行 日本鉄道労働組合連合会  
(JR連合)

11月14日、JR総連事務所がある目黒さつき会館で不審火が発生した模様である。JR総連が「安倍首相による悪辣な『JR総連＝殺人集団』キャンペーンを糾弾する声明」を発した日であることから、「不審火はメッセージ性が極めて強い行為」とし、各級機関での警戒体制強化を訴えている。

## 目黒さつき会館で不審火！？ JR総連「各級機関での警戒体制強化」呼びかけ！？

JR総連・東労組の組織部情報によれば、11月14日の20時過ぎ、目黒さつき会館の会館立て替え告知の看板が燃やされた模様である。車が頻繁に通る場所であるが人通りが少なく、放火の可能性が高いとしている。同日にはJR総連は「安倍首相による悪辣な『JR総連＝殺人集団』キャンペーンを糾弾する声明」を発しており、「何者かによるメッセージ性が極めて強い」と、各級機関での警戒体制強化を呼びかけている。

これはかつて、JR総連の関係者が内ゲバ(革マル派と敵対する中核派や革労協が犯行声明を発表)で多くの犠牲者を出した際、革マル派とJR総連・JR東労組は「権力の謀略」「絶対に捕まることのない何者かによる犯行」としたが、まさにそれを彷彿とさせる表現を用いて危機感をあらわにしている！？

### JR総連「安倍首相の言動に対し、満腔の怒りをこめて弾劾する」

JR総連を巡っては、衆議院予算委員会で安倍晋三首相が「革マル派活動家がJR総連・JR東労組に影響力を行使しうる立場に相当浸透している」と厳しく指摘し、これに対してJR総連は、「悪辣なキャンペーンであり、田城郁参議院議員の活動を妨害する行為に他ならない」として、11月14日に次の声明を出している。(下線はJR連合による)

安倍首相による悪辣な「JR総連＝殺人集団」キャンペーンを弾劾する声明

(前略) このかん、JR総連は、「えん罪・JR浦和電車区事件」や「業務上横領事件」など数々のでっち上げ事件を口実に国策弾圧を受け、それに呼応して政府、警視庁公安部、マスメディアなどから「JR総連＝革マルキャンペーン」が熾烈に繰り返されてきたのである。(中略)

今回の衆議院予算委員会における安倍首相の国会答弁とフェイスブックでの発信は、正当な労働組合活動に対する否定であり「言論の暴力」以外の何物でもない。さらに「殺人集団」と断定した発言は、JR総連に対し「名誉を毀損」する行為である。

JR総連は、安倍首相ならびに秘書の言動に対し、満腔の怒りをこめて弾劾するものである。そして悪辣・熾烈な攻撃・弾圧に怯むことなく、田城議員と共に、全組合員が総団結し、平和・人権・民主主義を守りぬくために奮闘するものである。

2014年11月14日

全日本鉄道労働組合総連合会(JR総連)

浦和電車区事件は、平成24年2月に最高裁判所は上告を棄却し、加害者である7名全員を有罪とする判決が確定している。さらに浦和電車区事件で懲戒解雇処分が発令を受けた元社員ら6名の地位確認等請求の民事裁判でも上告が棄却されている。JR総連及びJR東労組内への革マル派浸透問題についても「影響力を行使しうる立場に革マル派活動家が相当浸透していると認識している」とする答弁書が歴代の内閣で閣議決定されている。決して弾圧でもえん罪でもない。

さらに首相の発言に対し、JR総連の「名誉を毀損」する行為としているが、果たして訴訟を起こすのであろうか！？今後のJR総連の対応から目が離せない。

民主化闘争の完遂にむけてJR連合に結集しよう！

# 民主化闘争情報

No. 916

2014年12月26日  
発行 日本鉄道労働組合連合会  
(JR連合)

12月24日、JR総連の組織内国会議員である田城郁参議院議員は、参議院会館内で記者会見を行い、元公設第二秘書が資金を不適正に私的流用し、使途不明金が発生、業務上横領容疑で刑事告訴する事態に至ったことを明らかにした。

## 田城郁参議院議員、元秘書を告訴！ 1.100万円にも及ぶ使途不明金が発生

記者会見で田城氏は次のように述べている。

「(平成26年)11月4日に総務省より、私が総支部長をしている党参議院比例区第78総支部の田城郁後援会に対して、『少額領収証等の写しに関わる提出命令について』という平成26年10月31日付の総務大臣名の情報開示請求の通知書を受領しました。その通知書の内容は、平成22年、平成23年、平成24年の3年にわたる少額領収証の開示請求でありました。通知書を受領後、速やかに1万円以下の少額領収証の突合作業に着手しました。作業の過程で不適正な経理及び使途不明金の発生が疑われたため、調査を進め事務担当者であった元秘書に面談の上、事実確認を直接問いいただきました。その結果、民主党参議院比例区第78総支部の会計において、元秘書個人による私的流用を、第1回の面談時点で認めました。(中略)3年間で11,008,140円でした。12月22日、総務省で民主党参議院比例区第78総支部に関わる情報開示請求に関する政治資金収支報告書の修正を行い、少額領収証を提出しました。また、同日、東京地方検察庁に、民主党参議院比例区第78総支部長である田城郁を告訴人として、元秘書を業務上横領の容疑で告訴いたしました。(後略)」

田城氏「(使途不明金は)おのずとわかることでした」  
記者「あらぬ憶測で保守系の週刊誌に書かれるのではないか」

(記者A) 今回は情報開示請求があつて点検した結果、出てきたということだが、以前におかしなことはなかったのか？あるいはそれまでに点検したことはなかったのか？

(田城氏) 既に秘書が変わったことも含めてありましたので、78総支部事務所の活動内容や会計関係も含めて、点検、整備をしてほしいことを9月時点で指示していましたので、おのずとわかることでした。開示請求を受けたことでそれがスピードアップしたというか、明らかになりました。

(記者B) 総務省に情報開示請求が出された日はいつか？

(田城氏) 出された日は承知しておりません。(総務大臣から通知が)来た日は冒頭お話したとおり、11月4日です。

(記者B) 私がつかんでいる情報では10月30日です。つまり、安倍首相が予算委員会で例のJR総連と資金の関係を追求した日になるのでは？

(弁護士) そのへんはわかりません。いずれにせよ捜査の方でいろいろ明らかになっていくと思います。どの団体が(開示)請求をしたのかもわかりませんし。

(記者B) (請求した団体を)調べようがない？

(弁護士) わかりません。

(記者B) その点をはっきりして頂いた方が、あらぬ憶測で保守系の週刊誌に書かれるのではないか。

JR総連はホームページ上で見解を発するも、突然に削除！？

JR総連は、12月24日、「田城郁参議院議員は、最大の被害者である。同時に、信頼していた第2秘書に裏切られ、刑事告訴するに至る田城議員の心中は計り知れないほどのショックであると推察する。この横領・背信行為を許さず、全組合員で田城議員を支え、固く連帯して前進していこうではないか！！」と、ホームページ上で見解を発したが、翌日にはホームページ上から削除されている・・・。

# 民主化闘争情報

No. 917

2015年1月28日  
発行 日本鉄道労働組合連合会  
(JR連合)

昨年の中議院予算委員会で安倍首相が「革マル派活動家がJR総連、JR東(労組)に影響力を行使しうる立場に相当浸透している」と厳しく指摘したことは既報の通りであるが、日本の治安、安全保障上の脅威に関する情報を収集・分析する情報機関である公安調査庁が発行する「内外情勢の回顧と展望」(平成27年1月発行)において「革マル派は、JR総連等の組合員獲得に傾注」と指摘している。

## 「革マル派は、JR総連等の組合員獲得に傾注」 公安調査庁「内外情勢の回顧と展望」で指摘！

公安調査庁は、破壊活動防止法、無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律等に基づき、公共の安全の確保を図ることを任務として、国内諸団体の動向など公共の安全に影響を及ぼす諸情勢に関する情報の収集及び分析を行っている。その公安調査庁が毎年1月に発行する「内外情勢の回顧と展望」において、革マル派の動向が次のとおり記述されている。(以下、下線はJR連合による)

### 革マル派は、JR総連等の基幹産業労組の組合員獲得に傾注

革マル派は、(中略)JR総連を始めとする基幹産業労組の組合員獲得に力を注いだ  
(中略)同派は、機関紙「解放」で「経営陣が安全運行管理を放棄していたことにより列車事故が相次いで引き起こされた」などとJR北海道の経営陣を批判した上で、「JRの仲間とともにたたかおう」と訴えた。

### JR総連「政府、警視庁公安部、マスメディアなどから『JR総連＝革マルキャンペーン』が熾烈に繰り返されてきた」

一方、JR総連は革マル派浸透について、政府や警視庁公安部、マスメディアによる悪辣・熾烈なキャンペーンであるとし、次のとおり声明を発している。

(前略) このかん、JR総連は、「えん罪・JR浦和電車区事件」や「業務上横領事件」など、数々のでっち上げ事件を口実に国策弾圧を受け、それに呼応して政府、警視庁公安部、マスメディアなどから「JR総連＝革マルキャンペーン」が熾烈に繰り返されてきたのである。(中略)

そして悪辣・熾烈な攻撃・弾圧に怯むことなく、田城議員と共に、全組合員が総団結し、平和・人権・民主主義を守りぬくために奮闘するものである。

2014年11月14日

全日本鉄道労働組合総連合会(JR総連)

言うに及ばないが、浦和電車区事件は、最高裁において刑事・民事裁判ともJR総連側の敗訴が確定している。JR総連等への革マル派浸透問題についても「影響力を行使しうる立場に革マル派活動家が相当浸透していると認識している」とする答弁書が歴代の内閣で閣議決定されている。

**J R に 革 マ ル 派 は い ら な い !**  
**民主化闘争の完遂にむけてJ R 連合に結集しよう!**

# 民主化闘争情報

No. 922

2015年3月17日  
発行 日本鉄道労働組合連合会  
(JR連合)

安全確立と信頼回復にむけて職場規律の再構築などに一丸で取り組んでいるはずのJR北海道。しかし、JR総連・JR北海道労組の過度な政治活動に困惑する組合員の声が漏れ聞こえてくる。職場の更衣室などで半ば強制的に「後援会に入れ」、「カンパしろ」と迫っているという。「直接業務に関係ないことに時間をとられてしまう」、「政治活動が一番で、労働条件の改善は二の次」などと組合員は困惑しているようだ。

## これがJR総連・JR北海道労組の実態！?(vol.4) 職場内、勤務時間内に政治活動！？ 「後援会に入れ」、「カンパしろ」と強要！？

JR総連・JR北海道労組の過度ともいえる政治活動の一端を所属組合員の証言をもとにマスコミが批判的に報じている。

(ナレーター) JR北海道労組の幹部が、社内で禁止されている職場での政治活動を行っていたという。

(JR北海道労組組合員) 「後援会にまず入れ」「カンパしろ」半ば強制的に・・・僕も無理やり払わされた。

(ナレーター) 直接業務に関係のないことに時間をとられてしまうという、現役社員。民主党の参議院議員 田城郁議員、一口500円から加入できるという内容だった。職場の更衣室などで後援会の宣伝や会費の徴収が行われていたという。  
(北海道テレビ放送)

「私は一番多数の労働組合に所属しています。正直、異常な組織だと入社時から感じています。政治問題が一番で、労働条件の改善は二の次です。反発や組合の方針と違う意見を言えば、徹底的に職場に訪ねてきたりと攻撃されます。だから、皆やりたくなくても活動に参加している人が大半です。

(UHB北海道文化放送)

政治活動は本来、自主的、民主的に行うべきものである。本人の意思を尊重することなく半ば強制的に、しかも勤務時間内に職場内で行われることが、果たして正当な政治活動と言えるのであろうか？そして就業規則等を逸脱する行為が黙認されれば、確立が急務のはずの職場規律は崩壊していく。

**JR総連・JR北海道労組の組織運営に疑義を抱いている皆さん  
安心できる職場の構築にむけて、JR連合・JR北労組に結集しよう！**

# 民主化闘争情報

No. 924

2015年3月25日  
発行 日本鉄道労働組合連合会  
(JR連合)

安全確立と信頼回復が急務の課題のJR北海道で、企業体質の改善に向けて阻害になっているものの一つが労働組合問題である。中でも、「革マル派の最大母体でもある北鉄労が一番の問題」などとマスコミが批判的に論じている。

## これがJR総連・JR北海道労組の実態！？(vol.5) 革マル派の最大母体でもある北鉄労！？ 革マル派『ペンネーム』を持つ幹部も存在！？

「新聞やテレビが伝えないJR北海道内部に潜む『闇の組織』を追う」の記事で、公安関係者の証言等を引用し、JR北海道労組（北鉄労）を厳しく非難している。

『革マル派の最大母体である北鉄労が一番の問題なのに歴代の経営陣はいいなり』

JR北には現在四つの労働組合があるが、そのうち社員の80%以上を占める最大労組が北鉄労（JR総連・JR北海道労組）だ。（中略）極左過激派集団“革マル派”の最大母体としても知られる。

関係者によれば、北鉄労は新旧2人の大幹部による二頭体制で運営されている。

2人ともJR北内に潜伏した革マル派の活動家である。彼らを含む幹部は革マル派内で秘密党員名を持っているが、数人の幹部は「小暮」や「立花」などのペンネームを使って機関紙に執筆しているという。

会社の専権事項である人事や経営にも口を出し、大きな影響力を持っているので経営陣も北鉄労を無視できない。当時のJR北社長だった中島尚俊氏が入水自殺した事件があったが、この背後にも北鉄労の存在があるといわれた。

JR北では、会社が何をやるにも北海道労組（北鉄労）がフィルターとなり、思うような労務管理ができない。明らかに会社よりも北鉄労のほうが強く、時には恫喝を用いて会社を脅してくる。経営陣も一部革マル指導部のいいなりだ。（公安関係者）

（THEMISより抜粋）

さらに、「財界さっぽろ」によれば、「新入社員は入社してすぐ、研修中にもかかわらず、組合加入を勧められ、言われるがままに加入するケースが大多数」だという。閉鎖的、強制的、脅迫的と揶揄され、革マル派との関係も指摘されるJR北海道労組に何も知らずに加入しているとすれば、彼らは被害者なのかもしれない。

自由で民主的な職場の構築を目指し、JR連合・JR北労組への結集を果たそう！

**JR総連・JR北海道労組の組織運営に疑問を抱いている皆さん  
安心できる職場の構築にむけて、JR連合・JR北労組に結集しよう！**

# 民主化闘争情報

No. 930

2015年6月4日  
発行 日本鉄道労働組合連合会  
(JR連合)

6月2日、参議院国土交通委員会においてJR会社法改正法案の審議が行われた。同委員会には参考人としてJR三島会社・貨物会社の社長ら経営幹部らが出席した。その中で次世代の党・和田政宗参議院議員はJR北海道の組合問題に触れ、「北鉄労(JR総連・JR北海道労組)と極左暴力集団革マル派との関係について説明は進んだのか」「最大労組の北鉄労についてその異常さが報道等でも指摘されている」などとJR総連・JR北海道労組を厳しく非難するとともに、JR北海道・島田社長に対し、健全な労使関係の構築を要請した。

## JR会社法改正法案審議でJR北海道・島田社長 「間違っても労働組合の介入を疑われないよう 毅然とした対応をしていく」

(和田参議院議員) JR北海道は、安全管理体制の強化のため、四月に現場力向上に向けた講演会を開催予定だったということですが、なぜ中止になったのでしょうか。

(JR北海道・島田社長) JR東日本の方を講師に招き、当社の現場管理者の勉強会として企画したものです。正式に依頼ができていなかったもので、延期したものです。

(和田参議院議員) 中止になった理由として、JR北海道の最大労組・北鉄労などの威圧があったのではないかと指摘もあります。

(JR北海道・島田社長) ご指摘のような事実等はありません。

(和田参議院議員) JR北海道では、不祥事がこの半年、一年でも続いています。職場環境を見た場合に、最大労組の北鉄労についてその異常さが報道等でも指摘をされています。国土交通省に聞きますが、このような労働組合が存在することに対してどのように考えているのでしょうか。

(国交省・藤田鉄道局長) 企業風土を含めた経営全般についても、問題意識を持って対応に努めてまいります。

(和田参議院議員) 北鉄労は極左暴力集団革マル派との関係が取り沙汰されておりまして、警察庁は、革マル派との関係について鋭意解明に努めているとの答弁をしておりますが、その後、説明は進んだのでしょうか。

(警察庁・塩川官房審議官) JR北海道労組と革マル派との関係については、引き続き鋭意解明に努めているところでございます。

(和田参議院議員) 安倍総理がこの北鉄労の上部組織であるJR総連等についても言及しておりますので、鋭意、警察庁におかれましては解明をお願いしたいと思います。

## 島田社長、JR総連・JR北海道労組との蜜月関係の清算を示唆！？

(和田参議院議員) 社長は社会の目線にも応える開かれた労使関係にしなければならない、労組の意見に耳を傾けるが最終的には会社の責任で実行する、これまでそうした部分が欠けていたと述べています。この発言についてもう少し具体的に聞きたいのですけれども。

(JR北海道・島田社長) 会社施策の実施や職場規律の確立などについては、会社の責任と権限において実施していくべきものと認識しております。間違っても労働組合の介入を疑われないように、今後も毅然とした対応をしていく所存でございます。

**安心できる職場の構築にむけて、JR連合・JR北労組に結集しよう！**

# 民主化闘争情報

No. 937

2015年12月25日  
発行 日本鉄道労働組合連合会  
(JR連合)

警察庁は、12月8日に「治安の回顧と展望（平成27年版）」を公開した。  
今年の「治安の回顧と展望」は、極左暴力集団である革マル派が労働運動や大衆運動を通じて組織の維持・拡大を図ったとの指摘のほか、2014年6月に刊行開始した「革マル派五十年の軌跡」について、興味深い記述も見られる。

## 警察庁が「治安の回顧と展望」を公開 「革マル派五十年の軌跡」で自派の存在と正当性を誇示

第3巻では、全日本鉄道労働組合総連合会（以下「JR総連」という。）内における同派組織の存在に言及した12年10月付けの文書を再掲載するとともに、当時、JR総連内の一部の活動家がとった行動を批判した自派の正当性を改めて主張した。  
【警察庁「治安の回顧と展望（平成27年版）」より抜粋】

「革マル派五十年の軌跡」は、同派創始者である故・黒田寛一前議長の未公開文書や過去の革命的共産主義者同盟（革共同）大会の基調報告を掲載。2014年6月の第1巻に始まり、今年2月に第2巻、同9月に第3巻が刊行されている。

上記の「（平成）12年10月」といえば、JR総連傘下のJR九州労（当時）から全組合員の8割にあたる737人が脱退、JR九州労組（JR連合）への加入を画策した時期と符合する。結局、組織的な加入を認められなかったJR九州労脱退者は、JR九州ユニオンを結成し、JR総連に加盟することとなったが、一連の「組織破壊」を巡ってJR総連とJR九州ユニオンが対立、JR九州ユニオンは除名された。

しかし、その後のスト生活資金返還請求訴訟でJR九州労の大量脱退は組織的な取り組みであったことが白日の下に晒され、JR九州労組への「潜り込み戦術」が明らかになったところである。

## 松崎明元 JR 東労組会長の著作集刊行に警察当局も注目！

一方、革マル派が相当浸透していると見られるJR総連及び東日本旅客鉄道労働組合（以下「JR東労組」という。）は、革マル派創設時の副議長である松崎明元 JR東労組会長（故人）が「日本労働運動に残した功績は大変大きなものであり、その業績を後世に伝えるため」として、27年2月から「松崎明著作集」（全8巻）の刊行を開始した。 【警察庁「治安の回顧と展望（平成27年版）」より抜粋】

JR総連及びJR東労組が松崎氏の著作集を刊行したことに警察当局も注目している様子が伺える。また、今年11月号の月刊「治安フォーラム」でも著作集の刊行を通じた、若手組合員の取り込み、指導・教育などがJR東労組の課題になっているとの指摘がされている。

## JRに過激派はいらない！民主化闘争を完遂しよう